

今春再開した研究会は11月7日(日)の第5回をもって今年度終了いたしました。

当日は2名の講演者、4名の教材紹介者、16名の外部参加者、10名余りの当舎関係者にて有意義な時間を過ごすことができました。

当会は原則非公開なので、講演そして教材紹介も私的部分の秘話、本音の吐露、驚くべき情報など有終の美を飾るにふさわしいものとなりました。手前味噌となりますが、遠くから来ていただいた方にも満足されるものになったと思っています。



〔第5回研究会の様子〕

◆講演会第Ⅰ部 川東義武氏 (株)ユーデック代表

講演慣れ(?)しておられる氏ですが、わざわざ当会のために新たに構成された内容で感謝しております。個人塾から大規模塾まで体系的に話され、その問題点、今後の視点を明確に示して下さいたことは、私個人にとっても非常に参考になりました。やはり大量の情報を持っておられますね。

◆講演会第Ⅱ部 畠山一徳氏 どんぐりスクール主宰

論理明快。それがお話を聞いての第一印象でした。過去一度しかされたことのない自塾についての講演をしていただきました。あまり公開すべきでない事実、私的情報も今回に限っていただいたということです。私達からすれば理想的に思われることも実践しておられるのですから、断然重みが違います。私の私塾のあり方の思考整理にも大いに役立ちました。

◆教材紹介

阿納博氏、桂川博文氏、島秀男氏、前川利夫氏

それぞれの先生が思い入れのある自作の教材を紹介して下さいました。先生方の人柄同様、信頼のおけるものだと感じました。しかし、時間が短かったのでまたの機会に充分時間をとっていただきたいと思っております。

◆懇親会

5時半から30余名で始まりました。三々五々お帰りになる先生もおられましたが、延々10時まで続きました。「規定の勉強会もさることながら、やはり夜の懇親会が最高ですね！」(某先生のメール)ありがとうございます。その後、宿泊の先生の中には、星雲会顧問の渡辺先生のお宅(育星舎の近所)で、さらに12時頃まで話された方がおられたとか。お疲れ様。

以上、第5回研究会の報告をさせていただきました。

次回は来年4月頃を予定しております。

平成22年11月11日  
育星舎グループ 代表 入江篤志